

きふねじんじゃ 貴船神社



● れきし 歴史

きふねじんじゃ いま
貴船神社は今から1200年も前に作られた歴史のある神社です！

その1200年前の言い伝えによると、真鶴の三ツ石海岸の沖に現れた像
を、神社に建てて守り神としたのが、この神社の始まりと言われています。

むかし おおじしん かんとうだいしんさい
昔の大地震（関東大震災）のあとに、水害を避けるために108段の階段

（煩悩の数と同じです。煩悩とは簡単に言うと、心の汚れや乱れのこと、

これを全部上ると煩悩が清められると言われています。）が作られ、その上

に本殿があります。いまは漁業や海の安全を守る「守り神」として多くの

ひと
人たちを守っています！

そして、毎年7月にこの貴船神社で行われる「貴船まつり」は江戸時代（い

まから400年も昔！！) から行われていて、国指定重要無形民俗文化

財と呼ばれる国が認める伝統的なお祭りです！このお祭りでは豊作や豊漁、

無病息災が願われて行われています。このお祭りは真鶴の人たちに古くか

ら愛されていて、多くの人の誇りとなっています。

他にも国指定重要無形民俗文化財に指定されているものが、みんなの住ん

でいる地域にも多くあるので、調べてみても良いかもしれません！

・国指定重要無形民俗文化財ってなんだろう？？そして他にはどのようなものが指定されているんだろう？



● 地域や、地域の人とのかかわり

上にも書いてある通り、「貴船神社」や「貴船まつり」は真鶴の人たちから古

くから愛されていて、多くの人の誇りとなっています！

「貴船まつり」では年齢によって、太鼓をたたけたり、お神輿を担ぐたり役

割が違って来るみたいです。

● 関連するチェックポイント

・岩海岸・・・真鶴の人たちの誇りとなっている場所です。

・岩ガキ BASE・・・真鶴の人たちの誇りとなっている特産品があります。